

三重県議会インターンシップ実習生の決定について

1 目的

公共政策大学院の学生をインターンシップ実習生として受け入れ、三重県議会事務局における実務に従事する機会を提供することにより、本県議会における監視機能の強化、政策立案及び政策提言の充実等に資するとともに、学生のキャリア形成の支援及び地方公共団体における議会の役割に関する理解の増進を通じて、地方自治の課題に的確に対応し、地方分権の推進に資する実践的能力を有する人材を育成します。

2 平成 28 年度の実習生

(1) 実習生の氏名等

地井 貴洋（ちい たかひろ） 23 歳 北海道大学公共政策大学院

(2) 実習期間

平成 28 年 9 月 5 日（月）～16 日（金）

(3) 実習内容

- ・当県議会の取組及び業務内容の聴き取り並びに委員会及び本会議の傍聴など
- ・議員との対話・交流を通しての意見発表

3 受入書交付式

実習の開始に当たって、議長から実習生に受入書の交付を行います。

(1) 日時

平成 28 年 9 月 5 日（月）13:00～13:15

(2) 場所

議事堂 3 階 議長応接室

参考：受入実績

年度	受入数	受入大学	実習日数	応募者数
H21	2名	京都大学公共政策大学院：2名	10日間	2名
H22	2名	京都大学公共政策大学院：2名	10日間	2名
H23	2名	東京大学公共政策大学院：1名	9日間	3名
		京都大学公共政策大学院：1名	10日間	
H24	2名	東京大学公共政策大学院：1名	9日間	5名
		京都大学公共政策大学院：1名		
H25	2名	京都大学公共政策大学院：1名	8日間	3名
		北海道大学公共政策大学院：1名		
H26	1名	北海道大学公共政策大学院：1名	10日間	1名
H27	2名	北海道大学公共政策大学院：1名	10日間	3名
		京都大学公共政策大学院：1名		
H28	1名	北海道大学公共政策大学院：1名	10日間	1名